

## 団体別成績票の見方

2019年4月より、準2級から5級までの受検については、指導者向けに団体別成績票が発行されます。階級ごとに学習の成果や課題が確認でき、今後の学習指導に役立てていただけます。

第330回 2018年11月17日 実施

実用数学技能検定 団体別成績票

指導者用

---

**受検結果**

受検者数	36人
合格者数	10人
1次のみ合格者数	10人
2次のみ合格者数	1人
不合格者数	15人

合格率

団体

36人

全体

1,996人

指導者用

---

	団体の平均点	全体の平均点	団体の最高点	団体の最低点	合格点
1次	21.7点	23.8点	29点	8点	30点中 21点以上
2次	9.2点	12.1点	17点	0点	20点中 12点以上

---

**団体の点数の分布**

1次：計算技能検定

2次：数理技能検定

---

**学年別・領域別 正答率**

	中学校 1年	中学校 2年	中学校 3年	合計
数と式	全12問 81.7%	全7問 69.6%	全10問 67.8%	全29問 74.0%
図形	全2問 49.3%	全4問 52.2%	全4問 35.2%	全10問 44.8%
関数	全1問 34.4%	全1問 40.6%	全2問 37.5%	全4問 37.5%
資料の活用	全4問 41.2%	全4問 41.2%	全4問 41.2%	全12問 41.2%
合計	全15問 74.2%	全15問 57.4%	全15問 57.3%	全45問 63.0%

---

**評価コメント**

合格率は27.8%でした。問題別正答率が受検者全体より高かった問題数は、1次では30問中9問、2次では20問中1問でした。

受検者全体と比較して不十分だった問題：2次6(15)「相似な図形」

領域別正答率が最も低かった領域：関数

内容として不十分な傾向があったのは、中1の関数です。授業では、これから先の関数の学習を見通して、具体的な事象から関数関係を考察し、小学校で学習した比例・反比例を関数として捉え直すことが大切です。ひとつ上の準2級の出題範囲は、中3～数1Aです。ぜひ、ご利用ください。

**受検結果**

団体と全体について、合格率や平均点を表示しています。全体と比較したときの、団体の傾向がわかります。

**内容別正答率**

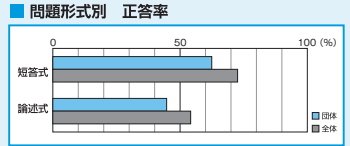
学年別や領域別に正答率を示しています。相対的に到達度の低い学習内容などがわかります。

**評価コメント**

団体の成績に応じて、評価コメントを記載しています。今後の指導に役立てられるような、有効な手立て、重要な活動、発展的な題材などを示しています。

※ 受検者全体と比較してよくできた問題は、青色、不十分な問題は、赤色で示しています。合格者と不合格者の正答率の差が大きかった問題は、黄色で示しています。緑色で示した問題は、論述式の題数です。

問題番号	1次：計算技能検定		2次：数理技能検定			
	正答率(%)	無解答率(%)	団体	全体	団体	全体
0	83.3	92.0	2.8	2.8	文字と式	文字と式
1	80.6	86.6	2.8	3.7	文字と式	方程式
2	69.4	77.5	5.6	9.7	空間図形	空間図形
3	43.1	66.3	0	2.9	平方根	平方根
4	56.6	70.9	5.6	4.9	関数の性質	関数の性質
5	47.2	59.0	2.8	6.0	確率	確率
6	27.8	39.4	8.3	8.6	確率	確率
7	5.6	15.4	16.7	13.1	確率	確率
8	27.8	48.6	0	8.6	平面図形の性質	平面図形の性質
9	27.8	45.9	0	7.9	平面図形の性質	平面図形の性質
10	86.1	79.8	2.8	2.7	平方根	平方根
11	42.2	52.5	5.6	5.7	関数の性質	関数の性質
12	29.2	60.0	5.6	8.6	相似な図形	相似な図形
13	31.9	60.2	16.7	15.0	相似な図形	相似な図形
14	11.1	45.1	16.7	14.1	相似な図形	相似な図形
15	47.2	55.8	22.2	17.8	作図に関する問題	作図に関する問題
16	50.0	56.8	5.6	4.0	統計に関する問題	統計に関する問題
17	33.3	55.9	5.6	6.2	統計に関する問題	統計に関する問題
18	69.4	80.1	5.6	4.9	特有問題	特有問題
19	52.8	63.9	8.3	7.0	特有問題	特有問題
20	84.4	87.3	0	0.9	確率	確率
21	65.6	70.7	0	6.3	式の計算	式の計算
22	34.4	70.4	3.1	3.7	変化と対応	変化と対応
23	40.6	70.5	6.3	5.3	関数y=ax <sup>2</sup>	関数y=ax <sup>2</sup>
24	71.9	75.3	0	1.6	平面図形の性質	平面図形の性質
25	81.3	85.6	0	1.2	平面図形の性質	平面図形の性質
26	68.8	74.4	3.1	8.2	円の性質	円の性質



**解答類型と反応率**

実際の解答をもとに反応率をまとめています。重要な内容の問題について、誤答の傾向がわかります。

**1次 6(27)の解答類型と反応率**

中学校3年で学習する重要な内容の問題について、想定される解答のうち、受検者全体の反応率が高いものを示しています。

解答類型	反応率(%)	
	団体	全体
1 (y = -3x <sup>2</sup> ) 正答 (yがxの2乗に比例し、x=-2のときy=-12を満たす式)	40.6	70.5
2 (y = 3x <sup>2</sup> ) 求める式について、符号を誤ったと考えられる。	3.1	4.0
3 (y = -3x) 正しい比例定数をy = axに代入したと考えられる。	6.3	3.1
4 (y = 6x) yがxに比例すると捉えたと考えられる。	12.5	4.4
9 上記以外の解答	31.3	12.7
0 無解答	6.3	5.3

**論述式問題の点数の分布**

論述式問題について、部分点ごとの割合を示しています。点数の散らばりについて、団体と全体を比べることができます。

